

会場使用における感染予防対策

日頃より本連盟の諸事業にご理解とご協力をいただき、厚く感謝申し上げます。

さて、大会開催時の会場使用にあたり、当面の間は新型コロナウイルス感染拡大防止の対策を講じる必要があります。こうした状況を踏まえ、下記の取り組みを行います。

つきましては、趣旨をご理解いただき、適切にご対応いただきますよう、会場のご提供とあわせて、よろしくお願い申し上げます。また、各チームにおかれましても、下記内容をご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

【会場全般】

- 会場内では、マスクの着用やソーシャルディスタンス確保の徹底、基本的な衛生エチケットを遵守するよう、連盟のポスターを必要な場所に貼ってください。
- 参加者/選手、コーチ、審判など関係者が、頻繁に手洗いができる環境をつくってください。
- スポーツ施設・用具器具、その他の備品を連盟で用意した消毒液で消毒してください。
※ ボールの消毒に関しては、ボールそのものの劣化を招く可能性があるとしてされています。
詳しくは各ボールメーカーの「お手入れ方法」を参考にさせていただきます。
- 使用する諸室に連盟で配布したアルコール消毒液(手指消毒用)*を設置してください。また、ドアや窓を開け、3つの密が発生しないようにし、ドアノブを介した接触感染を防ぐように努めてください。
- 室内で複数の利用者が触れる場所(ドアノブ、テーブル、椅子、各種スイッチ等)については、適宜消毒してください。
- ドリンクを冷やすためのアイスボックス・イベントクーラーは、基本的に共用しないでください。
- ゴミは各チームで持ち帰るようにしてください。
- 無観客試合とします。

【コート】

- 換気設備を適切に運転することや、定期的に窓を開け外気を取り入れる等の換気を行ってください。
- 試合や練習で広く使用できるように、連盟から配布されたアルコール消毒液などを適切に配置してください。
- 試合終了ごとにベンチの消毒を行ってください。サイドライン/ベンチにおいても適切なソーシャルディスタンスを確保できるように留意してください。

【更衣室】

- 広さにはゆとりを持たせ、利用者同士が密になることを避ける工夫をしてください。ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度に入室する利用者数を制限する、別室を用意するなどの対策を講じてください。
- 換気扇を常に回す、ドアや窓を常時開放するなど、適宜換気を行ってください。

【トイレ・手洗い場所】

- 連盟で配布したポスターを手洗い場所、トイレなどに適宜掲示してください。
- 連盟で配布した手洗い用せっけんやアルコール消毒液を適切な場所に設置してください。
- 手洗い後に手を拭くための布タオルや手指を乾燥させる設備は使用禁止としてください。

参考資料 「JBA バスケットボール活動再開に向けたガイドライン」

http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/JBA_Guaideine_20200608.pdf